

環境経営レポート

2022年度(第27期)
対象期間: 2021年12月~2022年11月

作成日: 2022年12月1日



株式会社 サンユーサービス

目 次

1. 会社概要
2. 環境経営方針
3. エコアクション21 推進体制
4. 環境経営目標及び環境経営目標の実績
5. 環境経営計画
6. 計画の取組結果とその評価・次年度の取組内容
7. 環境関連法規の遵守状況
8. 代表者による見直しとその結果
9. 自社ならではの事業活動に伴う改善事例

1. 会社概要

(1)事業者及び代表者名

事業者名 株式会社 サンユーサービス

代表者名 代表取締役 岡田 秀一

創立 平成6年1月

資本金 1000万円

(2)所在地

〒373-0806
群馬県太田市龍舞町4504番地の1

(3)環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

責任者: 代表取締役 岡田 秀一

担当者: 管理部 加藤 位江
管理部長 対比地 恒夫

連絡先: TEL 0276-49-3765
FAX 0276-49-3763
E-Mail sunyou@nifty.com
URL <http://www.sunyou-service.com/>

(4)対象範囲は全組織・全活動です。

環境・衛生業務、リフォーム及び清掃業務、建築・解体業務、設備管理業務

(5)事業の実績及び規模

活動規模	単位	2020年度	2021年度	2022年度
売上高	百万円	815	870.7	717.9
全従業員	人	97.5	93	86
事務所床面積	m ²	222.04	222.04	222.04
倉庫床面積	m ²	113.38	113.38	113.38
排出係数	kg-CO2/kWh	0.441	0.452	

SUNYOU 環境経営方針

株式会社 サンユーサービス

【基本理念】

制定：平成17年3月25日

改訂：令和3年5月6日



『to the next stage,with us. 私達サンユーサービスは 人、社会、地球環境 そして未来のそれぞれを考え、社員一人一人が豊かな感性をはぐくみ、クレームゼロ及び質の高いサービスを提供していきます。』を当社のスローガンとして掲げ、日ごろの事業活動の中で環境保全に配慮して行動し、自主的な取組みを展開する。

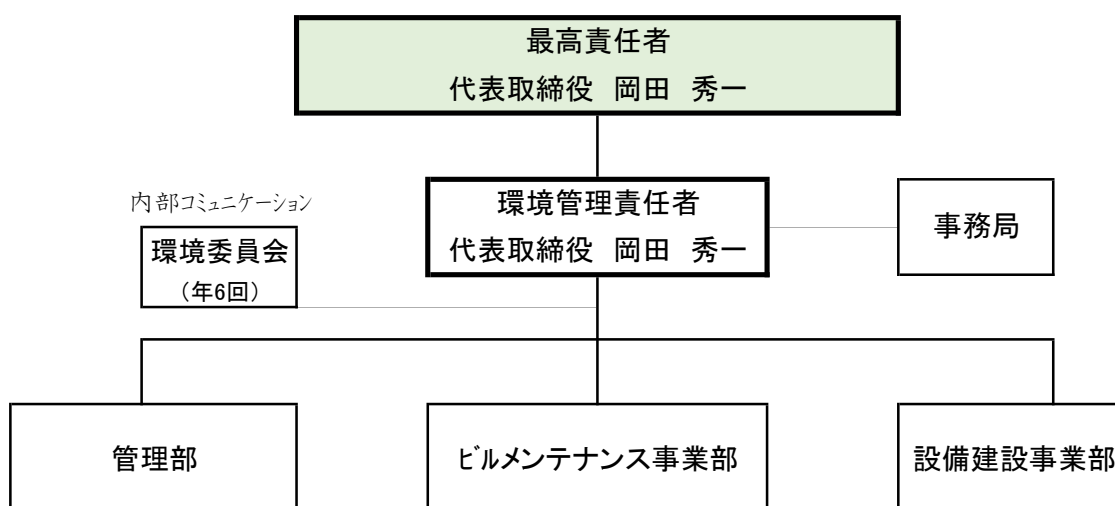
【行動指針】

「地球環境は、地域社会の各々から…」を念頭に 当社は、社員全員が環境改善に対する意識を深める事により“きめ細やかな心創り”を目標として活動方針を定め、環境活動に一丸となって取り組んで参ります。

-
1. 法規制に基づき遵守します。
 2. 全社員で整理整頓を推進します。
 3. 廃棄物の排出抑制、適正処理、及びリサイクルの推進に努めます。
 4. エコドライブの推進及び車両管理の徹底を図り、Co2排出量削減に努めます。
 5. 清掃等に使用する薬品の管理及び適正処理の徹底を図ります。
 6. 環境教育による全社員の環境に関する意識向上を図ると共に、協力会社に対しても環境活動の理解と協力を要請します。
 7. 建築工事、解体、開発事業に当って常に環境への影響を的確にとらえ事業活動に従事し、環境保全活動の継続的な改善に努めます。
 8. お客様の環境負荷低減になるようなサービスを提供し続けます。

代表取締役 岡田 秀一

3. エコアクション21 推進体制【実施体制】



職 名	役 割
最高責任者	【代表取締役 岡田 秀一】 ①環境管理責任をはじめ、必要な責任者を任命する。該当責任者には、現在の責務に関わりなく、兼務で責任と権限を明示する。 ②エコアクション21の構築・運用・維持に必要な経営諸資源(人材、資金、機器、設備、技術、技能を含む)を準備する。 ③環境経営方針を制定する。 ④エコアクション21の構築・運用に関する情報を収集し、環境経営方針・環境経営目標をはじめシステム全体の見直しを行い、必要に応じて改訂を指示する。
環境管理責任者	【代表取締役 岡田 秀一】 ①エコアクション21に関する経営諸資源の合理的・効果的な運用を図り、目的を達成する為に環境委員会を運営する。 ②エコアクション21の構築と運用を円滑に行い、最高責任者による見直しの為の情報として、構築・運用に関する情報を最高責任者に提供する。
事務局	①事務局として環境管理責任者を補佐し、エコアクション21に関する実務全般を所管する。 ②環境文書及び記録の作成と管理を行うと共に、環境経営レポートの作成を行う。
各事業部責任者	①部署内における環境経営の計画と実施を行い、責任者として必要な人材育成・パフォーマンスの向上を図る。 ②緊急事態を想定して、教育訓練を実施する。 ③協力業者に対し、エコアクション21取組みへの理解を促し、当社の環境経営方針の周知徹底を行う。
各現場責任者	①エコアクション21の活動に基づいて、建設現場の責任者として作業安全及び環境経営報告書等を用いて作業員の指導を行う。 ②必要文書の記録作成を行う。
一般従業員	環境経営方針を理解し、方針に従い従事する。

環境経営目標（短期～長中期）3年目

- 基準値 2020年度（令和2年）の実績を使用。
2020年度売上高は815百万円、従業員数は97.5名です。
- 購入電力のCo2排出係数は、東京電力エナジーパートナー(株) 2020年度実績 環境省・経済産業省公表、調整後排出係数:0.441を使用しています。

[事業年度: 12月～翌年11月]

項目		令和2(2020)年度 基準値 売上 815百万円 従業員数 97.5名(19名)	(令和3年) 2021年度 前期 目標値	中長期目標 3年間		
				短期目標		
				(令和3年) 2021年	(令和4年) 2022年 今期 目標値	(令和5年) 2023年
C o 2 排 出 量 の 削 減	電力 (売上高100万円 あたりkg-Co2)	13.63	13.49	13.49 (-1%)	13.35 (-2%)	13.22 (-3%)
	ガソリン (売上高100万円 あたりkg-Co2)	84.88	84.03	84.03 (-1%)	83.18 (-2%)	82.33 (-3%)
	軽油 (売上高100万円 あたりkg-Co2)	19.46	19.26	19.26 (-1%)	19.07 (-2%)	18.87 (-3%)
	合計 (売上高100万円 あたりkg-Co2)	117.96	116.78	116.78 (-1%)	115.60 (-2%)	114.42 (-3%)
廃 棄 物 の 削 減	一般廃棄物 (本社勤務 従業員 数あたり:袋)	6.63	6.57	6.57 (-1%)	6.50 (-2%)	6.43 (-3%)
	産業廃棄物 (売上高100万円 あたりkg-Co2)	57.20	36.68	適正委託・適正処分・適正管理 (-1～3%)		
紙資源 (売上高100万円あたり枚)		102.45	101.43	101.43 (-1%)	100.40 (-2%)	99.38 (-3%)
水資源投入量の削減 (m³)		87.00	86.1	86.1 (-1%)	85.3 (-2%)	84.4 (-3%)
グリーン購入の促進		87種類	前年より1点以上多く、既存の事務用品をグリーン商品へ切り 替え購入を行う			
化学物質取扱及び 管理: PRTR物質 含有量(kg)		13.86	13.72	在庫の把握、適正使用、適正管理		
環境保全に配慮した 提案		—	5件	目標以上の提案を行うと共に、内容のクオ リティ向上に努める		

4. 環境経営目標及び環境経営目標の実績 - 2

実排出量を売上当り又は従業員数あたりに換算して目標を設定しています

- 基準値 2020年度(令和2年)の実績を使用。
2020年度売上高は815百万円、従業員数は97.5名です。
- 目標値 基準値である2020年度の実績からマイナス2%
※「グリーン購入の促進」・「化学物質取扱及び管理」については数値目標ではなく、適正な管理がされているかで評価する。
- 評価期間 2022年度: 2021年12月～2022年11月
2022年度売上高は 717.9 百万円、従業員数は86名: うち本社勤は 19名
- 購入電力のCo2排出係数は、東京電力エナジーパートナー(株) 2020年度実績 環境省・経済産業省公表、調整後排出係数:0.441を使用しています。

項目		令和2(2020)年度 基準値 売上 815百万円 従業員数 97.5名(19名)	目標と実績 売上717.9百万円、従業員数86名			達成 状況	2021～2023年 中長期目標 3年間
			(2022年度) 今期 目標値 基準値より-2%	(2022年度) 今期 実績	増減率%		
C o 2 排 出 量 の 削 減	電力 (売上高100万円 あたりkg-Co2)	13.63	13.35	14.06	5.3	×	基準実績に 対して-3%
	ガソリン (売上高100万円 あたりkg-Co2)	84.88	83.18	88.08	5.9	×	
	軽油 (売上高100万円 あたりkg-Co2)	19.46	19.07	22.39	17.4	×	
	合計 (売上高100万円 あたりkg-Co2)	117.96	115.60	124.53 今期Co2実排出量 89,403.3kg-Co2	7.7	×	
廃 棄 物 の 削 減	一般廃棄物 (従業員数あたり 袋)	6.63	6.50	6.58	1.2	×	基準実績に 対して-3%
	産業廃棄物 (売上高100万円 あたりkg)	57.20	適正委託・適正処 分・適正管理 (-2%)	63.73	—	※○	
紙資源 (売上高100万円あたり枚)		102.45	100.40	114.22	13.8	×	再生紙使用 率向上
水資源投入量の削 減 (m ³)		87.00	85.3	86.0	0.9	×	基準実績に 対して-3%
グリーン購入の促進		87種類	前年より1点以上多く、既存の事務用品をグ リーン商品へ切り替え購入を行う			※○	グリーン購入 率向上
化学物質取扱及び 管理: PRTR物質 含有量(kg)		13.86	13.58	18.00	—	※○	適正管理
環境保全に配慮した 提案		—	5件	目標以上の提案を行うと 共に、内容のクオリティ向 上に努める		○	良質提案

達成状況 評価区分 : ○ 目標値達成 × 目標値未達成 ※○適正な管理が行われている

5. 環境経営計画

(1) 取組事項 <通年>

項目	取組の目的	具体的な活動	実施責任者
Co2排出量	電気使用量削減	①空調温度の適温管理	加藤
		②不要照明の消灯	
	燃料使用量の削減	①エコドライブの推進	対比地
		②車両月次点検	
廃棄物排出量	一般廃棄物削減	①ゴミの持ち帰り運動	加藤
		②ゴミ分別	
	産業廃棄適正処理	①マニフェスト伝票管理	対比地
		②委託契約書管理	
紙資源	紙使用量の削減	両面コピー	加藤
排水量	排水量の削減	節水への意識	加藤
グリーン購入	グリーン購入推進	購入時のチェック	加藤
化学物質使用量	化学物質適正管理	在庫管理と適正管理	松尾
本業に関する事項	環境保全に配慮した提案	改善提案を行うと共に、内容のクオリティ向上に努める	松尾

(2) 取組事項 <2022年度年間スケジュール>

作成日 2021. 12. 01

日程	計画内容	活動内容
12月度	経営に関する実践会議①	①2021年度活動報告(総括) ②2022年度経営計画報告
1月度	安全祈禱及び経営方針	①冠稲荷神社にて安全祈願 ②2022年度経営目標報告
2月度	経営に関する実践会議②	①2022年度今期目標の具現化 ②2022年度経営方針報告
3月度	環境活動レポートの作成	①各データのまとめ及び活動レポートの作成 ②倉庫内の整理整頓清掃の実施
4月度	経営に関する実践会議③	①2022年度上期収支途中経過報告 ②2022年度エコアクション活動重点項目(法規制)
5月度	消火器の使用訓練実施	①消火器の使用方法についての説明(火災訓練) ②事務所内の整理整頓清掃の実施
6月度	経営に関する実践会議④	①2022年度上期収支実績報告 ②2022年度エコアクション活動重点項目(経営方針)
7月度	安全・衛生勉強会の実施	①全国安全週間についての説明 ②自動車内の整理整頓清掃の実施
8月度	経営に関する実践会議⑤	①連休中の工事に関する安全/進捗確認 ②2022年度エコアクション活動重点項目(法規制)
9月度	事務所・倉庫内整理整頓	①整理整頓の実施 ②2022年度エコアクション活動(環境関連条例)
10月度	経営に関する実践会議⑥	①全国労働衛生週間についての説明 ②2022年度エコアクション活動重点項目(経営目標)
11月度	消火器の使用訓練実施	①国で定められた検診の実施 ②インフルエンザ予防接種等の実施
その他	安全大会の実施	①安全報告会の実施(年1回/4月に実施)
	早朝会議の実施	②安全/進捗についての確認打ち合わせ
	活動データ集計	③環境活動レポートの作成

6. 計画の取組結果とその評価・次年度の取組内容

項目	具体的な活動	取組結果とその評価		次年度の取組内容
経営に関する勉強会		○	活動報告～環境経営レポートの作成	※別紙【2022年度経営計画及び教育訓練計画】参照
C o 2 排 出 量	①空調温度の適温管理	○	冷やし過ぎ、温まり過ぎ防止のため空調温度管理の担当者を設置し、2F事務所の空調設定温度を都度管理している。室温は冷房時27℃度・暖房時21℃度に保つ様になっている。	基本室内温度に基づいた管理を継続する
	②不要照明の消灯	○	各室の退室時には照明・空調の電源OFFを心掛けること、昼食等休憩時の照明消灯を行なっている。新事務所はLED電球や人感センサー、エコタイマーを活用して日常で節電出来る様な環境です。	引き続き継続する
	①エコドライブの推進	○	各車両の燃費を把握し、勉強会ではエコドライブ10項目について繰り返し意識を高める指導を行っている。	ハイブリットカーへの入替えを更に進めていく
	②車両月次点検	○	毎月社内で決めた項目の点検を行い、不適切な箇所は車両所有の担当者に個別で指導しながら改善に努めている。	引き続き継続する
廃 棄 物 排 出 量	①ゴミの持ち帰り運動	○	ゴミの持ち帰りは定着し、机や車内に放置する様子も見られなくなった。	引き続き継続する
	②ゴミ分別	○	新聞紙及びダンボールは廃棄物として排出せず、ちり紙交換を利用している。PCモニターもメーカーの無料回収等を利用している。	事務所敷地内パッカーの管理を強化、排出量と処分量の照合確認を行う
	①マニフェスト伝票管理	○	担当者が随時管理、6月に群馬県に交付状況の報告を行い、11月に社内でのまとめを行っている。	引き続き継続する
	②委託契約書管理	○	担当者が随時管理、11月に契約内容の確認を行っている。	引き続き継続する
	①両面コピー	○	コピー機の自動排出は基本的に裏紙使用を行うように設定している。提出資料でも両面コピーを提案・推進している。	引き続き継続する
排水量	①節水への意識	○	事務所のトイレはエコ水洗を利用している。	引き続き継続する
グリーン購入	①購入時のチェック	○	 『アスクルグリーン購入サポート』を利用して購入時にチェックを行っている。	引き続き継続する
化 学 物 質 使 用 量	①在庫管理と適正管理	○	使用量の集計を継続的に行うことで、PRTR法の適応が否か、チェックリストを使用して管理体制の確立を図っている。	引き続き継続する
	②SDSの活用	○	勉強会の中でSDSの活用についての認識を高める指導を行っている。化学薬品使用現場ごとに、すぐ確認が出来るようにSDSの設置を行って施工している。	引き続き継続する
環境保全に配慮した提案		○	お客様の環境改善・保全に配慮した提案を行うと共に、内容のクオリティ向上に努める	引き続き継続する

7. 環境関連法規の遵守状況

当社に適用となる主な環境関連法

(設備管理業務)	法規制等の名称	該当する活動	遵守状況
	建設リサイクル法	廃棄物処理法にも該当するが、産業廃棄物排出の際の適正処理の確認。マニフェスト取得管理。委託処理業者の現地確認。	○
	消防法	設備工事における危険物・工具等の持込使用の届出、火気使用時の届出、防火管理者通知や提示を行う。	○
	管工事 関連法規	一般建設業の請負時に2級管工事施工管理技士の主任技術者を置く。	○
	騒音規制法・振動規制法・悪臭防止法	特定建設作業時に届出が必要となる(着工7日以上前)	○
ビルメンテナンス・環境衛生業務 (メンテナンス部門)	フロン排出抑制法	第一種特定製品の管理・整備・整備の発注・解体工事・フロン類充填及び回収の委託時に適用	○
	法規制等の名称	該当する活動	遵守状況
	化学物質排出把握管理促進法:PRTR制度	化学物質の使用量・環境への排出量の把握。	○
		SDSの取得・交付	○
	建築物環境衛生管理基準		
	●水道法水質基準	飲料水における水質基準・検査項目を基に水質検査を行う。(平成15年厚生労働省告示第261号による。)	○
	●法律第12条の2第1項	建築物飲料水貯水槽清掃時に適用	○
	●施行規則第4条	汚水槽・雑排水槽の清掃時に適用	○
	●第4条の2項	日常清掃時に適用	○
		衛生害虫駆除業務、防虫・防鼠対策管理業務に適用	○
	●建築物環境衛生管理基準	定期清掃(床・ガラス・サッシ清掃)時に適用	○
	●施行規則第26条2号・第30条6号	空気環境測定時に適用	○
	※ビル管理衛生法に関連する5つの業務においては、施行規則に基づく方法で行う。また委託者の氏名等を明確に通知し、報告書の提示を行う。		
その他	法規制等の名称	該当する活動	遵守状況
	労働安全衛生法	職長・現場管理者特別教育を受けた者が労働者に対する指導または監督を行う。	○
	グリーン購入推進法	工事資材・材料、事務用品・消耗品等の購入率向上	○
	小型家電リサイクル法	使用済みの小型電子機器(96品目)の再資源化の促進	○
	浄化槽法第11条	年に1回、保守点検や清掃が適正に実施され、機能が十分に発揮されているかどうかを検査を行う。	○

7-② 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

(1)違反・訴訟等

関連法規への違反及び訴訟等はありません。また、過去に関係当局からの違反等の指摘事例はありません。

(2)更新審査後の操業等の状況

- ① 一年以内に操業の停止になるような、重大な事故等はありませんでした。
- ② 一年以内に環境に関わる許認可事項の未承認等で、操業停止になったことはありませんでした。
- ③ 一年以内に行政等により、納入業者指名停止・営業停止になったことはありませんでした。

(3)外部からの苦情等

一年以内に外部からの苦情等はありませんでした。

8. 代表者による全体の評価と見直しの結果

- ・2022年度を振り返り、弊社の強み・弱み・脅威・を改めて確認し、課題としている事柄や、どうやってビジネスチャンスに変えていくかをより明確にすることが出来た。
- ・人材不足の問題など、次世代への不安は引き続きの課題であるが、メンテナンス事業に於いて、資格保有者(衛生管理技能士)を確保し、営業力を強化していく。
- ・環境経営計画及び環境経営目標は、四半期に分けて確認してゆく。

(株)サンユースサービス
代表取締役 岡田 秀一

《 SUN YOU スローガン》

● お客様は太陽 感動・感謝ある仕事への追求

《 経 営 理 念》

- ① 安全で顧客満足を目指したサービスの向上
- ② 専門的な知識及び経験を生かした技術力の提供
- ③ 継続的な経営のための経営管理の徹底
- ④ 企業としての社会への貢献及び責任
- ⑤ 人材育成(内部・外部)を目指した管理の充実

9. 自社ならではの事業活動に伴う改善事例

(1) エアコン内部洗浄清掃

天カセエアコン



施工前



壁掛けエアコン



施工後

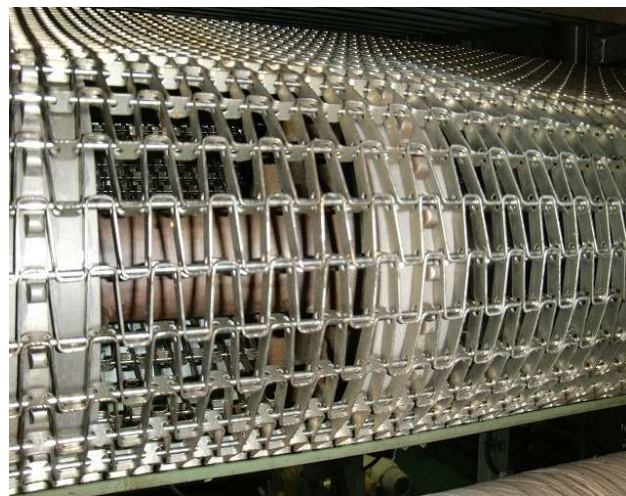


9. 自社ならではの事業活動に伴う改善事例

(2) ドライアイスを使用した清掃



施工前



施工後



施工前の養生作業



ドライアイス機械

9. 自社ならではの事業活動に伴う改善事例

(3) 屋根遮熱塗装工事

施工前



施工後

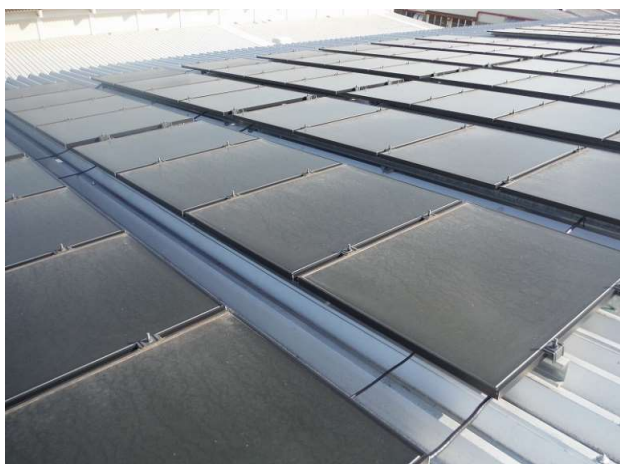


施工作业中



(4) 屋根上ソーラーパネル清掃作業

施工前



施工後



施工作业中



9. 自社ならではの事業活動に伴う改善事例

(5) 騒音防止対策工事

